

新松田駅北回周辺整備通信

① 駅周辺事業推進担当室 駅周辺事業推進係 ☎(84)1332



町公式サイト
はこちう

新松田駅北口地区市街地再開発事業や駅周辺整備に関して、県や町では次のとおり取り組んでいます。引き続き、町は再開発事業に関し、準備組合への技術的援助や補助金等の支援を行います。

「かながわのみちづくり計画」におけるJR御殿場線ガード下の改良について

県の「かながわのみちづくり計画」が令和8年3月に改定され、「**狭隘箇所**の改良」として新たに県道711号(小田原松田)のJR御殿場線ガード下が位置付けられました。

市街地再開発事業の進捗を踏まえながら、**令和12年度までに工事实施を目指す計画**となります。当該箇所の拡幅の実現に向け、町は、引き続き県や関係機関との協議・調整を進めてまいります。



詳細はこちら



JR松田駅南口の用地について

町は、昨年12月に都市計画決定を行った新松田駅北口地区第一種市街地再開発事業に関して、東海旅客鉄道(株)のご理解をいただき、**施行区域内にあるJR松田駅南口の通路部分を取得**しました。

今後、本事業に伴う本格的な整備に向け、当該土地の維持管理を適切に行ってまいります。駅利用者などにおかれましては、従来どおり駐車・駐輪はできませんので、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。(隣接の営業活動に伴う荷さばきのための一時的な駐車車を除きます。)



(松田駅南口用地)



まつだ日和 「世界とまつだ丸」

松田町長 本山博幸

紫陽花が咲く美しい季節となりました。町民の皆さまにおかれましてはお変わりなくお元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

夏の高校野球(甲子園)に向けたシード権争い(春季大会)が終わり、横浜高校が優勝、立花学園もベスト8に入るなど夏の戦いが非常に楽しみです。

さて、世界情勢の急激な変化により日本国内の経済が低迷し、これまで当たり前であった一般的な暮らしが脅かされる状態が続いています。この状況は、島国である日本にとっては想定内であると思いますが、現時点においては後手に回っている感覚が強く、私は「モノづくり大国・日本の再構築」が必要不可欠であると考えています。

戦後の復興は、先人の皆さまの並々ならないご尽力と苦勞の積み重ねによるものです。無いら創る、といった、挑戦者であり開拓者的なハングリ―精神を持つ人が多くいたことこそが、今日の日本の礎を築き、日本国の未来を切り拓いてきました。世界との共存共栄は必要ですが、偏り、頼り過ぎない日本らしい産業の復活、人材の育成を目指し(松田町も同様)、世界や国に頼り過ぎない自治体になる努力や取り組みが必要であり、食糧や水、エネルギーの地産地消、さらに地域経済的には地産外消を目指し、人口減少が当たり前だと考える町に成り下がらないことが肝要です。

まだまだ松田町には潜在的に人と物など、お宝が眠っています。そのお宝を輝かせるために未来を創る方々から選ばれる町になり、かつ挑戦者であり続けるマインドを育んでまいります。さあ未来へ向かう「まつだ丸」に乗り込み、一緒に選ばれる町を目指しましょう。